

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「通いたいディサービス、住みたいグループホームをみんなで作る」という理念を常に管理者が伝え続け職員の中に浸透している。きめ細やかな心遣いでサービスを提供している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に地域や地域住民との交流があり、地域の一員として生活している。おれんじかふえや行事運営推進会議に地域住民が参加している	記述の通り。会えば挨拶をかわしあい、お話しもしている。オレンジカフェに参加しているが、いつも明るく楽しいカフェで、地域の人も多く参加している。他にも、移動販売が施設で利用できるため、地域住民も助かっている。 地域の住民の方の参加がしっかりできていると思う。地域へ施設からも参加されている近所の方と挨拶している		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状のサービスの実際や、入居者様のご様子等報告している。頂いた意見をサービス向上に反映するよう努めている。	記述以外でも、相談事や懸案事項を行政につなぐなど、運営推進会議がよく機能している。 ボランティア、職員、入居者共に活動的な内容で報告されているので良いと思う。 取り組み出来ている		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険係、市包括、長寿支援係、必要時それぞれの部署と連携をとり、協力関係を築いている(待機者情報、事故報告、運営推進会議、困難事例への対応、他)	記述の通り。お手本になるくらい、上手く連携されている。記述以外にも、認知症予防教室、オレンジカフェ、認知症センター養成講座、徘徊見守り訓練などで連携している コロナの状況も書面にて報告できている。協力が密になっていると思う 市町村との連携もしっかりできている		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施錠をする時間を調整し対応している。身体拘束の研修は、全社員を対象に、入社時及び、年に2回必ず実施している。また、研修報告書の提出をルール化し、身体拘束をしない介護への理解を深めている。他、毎月、身体拘束廃止委員会にて話し合い、全スタッフが議事録を回覧し、		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月委員会を開催して、毎回議事録の作成・職員回覧を共有。介護の工夫で拘束を招く状況を作らないよう話し合いがしっかり行われている。 研修は年2回行われており、入社時も研修が行われている。ディサービスも同じ方法。会議の議事録は各スタッフ確認後サインをしている。 研修の報告書がとても丁寧に書かれ理解が深まっていると感じた。また全職員が身体拘束の議

				内容を確認、サインをし、記録を残すようにしている。			事録を確實に目を通すことができるよう体制が整っている 毎月身体拘束の会議が行われており、職員全員が確認されていた。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている 10 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入社時及び、年2回虐待防止の研修を開催し全職員が参加している。毎月、虐待防止委員会にて見過ごされている事がないか確認し虐待防止に努めている。議事録は、全スタッフが回覧後、サインをするようにしている。		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入社時また年2回の研修機会を設けられ虐待防止の意識の向上、基本の振り返りに努めている。年2回虐待防止の研修を開催され全職員が印鑑をつかれていました。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	研修を実施し、制度の理解を深めるようにしている。また、関係機関が啓発パンフレットを持参下さる事があり、そのときにも回覧し周知している			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には、契約書、重要事項説明書に沿って丁寧に説明し、同意を得ている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様から直接お伺いしたり面接時や家族会にて、ご家族様にご意見を頂く他、アンケート調査によりご意見を頂戴している		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年ご家族へ紙またはウェブ上で施設に関するアンケートを取っている。結果を集計し意見が早急に反映できるよう努めている。 毎年1回家族に報告結果を付属されている。家族からの意見にも回答されている ご家族の意見を頂くアンケートの内容がとても具体的で、意見を書きやすいものになっていた ご利用者アンケートで意見をもらい、早急に対応している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1~2回の個人面談の機会がある。また、気になる事や提案等隨時管理者やリーダーへ相談できる環境にある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	人事評価制度を採用している		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	公平、公正、透明性のある評価を実施している。 人事評価、しっかり職員を見ている。 人事評価制度を採用されていることで、頑

		持つて働けるよう職場環境・条件の整備に努めている				張りを評価されると喜び、やりがい、向上心につながり、職員の質の向上になっていると思う。 施設長、リーダーが評価する。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	十分な OJT や法人内外で研修を受ける機会がある。新人スタッフへはよく声をかけ、話しやすい環境になるよう努めている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の受講後には必ず内容を議事録にして報告、職員回覧している。日頃から通じの良い関係作りに努め、必要な指導をしている。 職歴にあった研修をし、しっかりされている。報告もしっかり記録でのこっていた。 毎月研修を行い復命書を作っていた
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	当施設が運営している、おれんじかふえを近隣の施設利用者、スタッフが利用し、交流している。チームオレンジの勉強会では、おれんじカフェを運営している施設と交流する機会があり、ネットワーク作りに取り組んでいる		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	要介護5の方が多いが、本人の思いを受け止めながらできることはしていただく。おひとりにならない様寄り添い家族のように過ごし関係性が築けている。他者とのコミュニケーションがとれるよう間に入っている		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時は居室で気兼ねなくお話しできるようにしている。オンライン面会もできるようにしている。気軽に自宅に帰る、家族との旅行、冠婚葬祭など外出時の支援をしている	コロナで外とのつながりが難しい中、面会や外出などコロナ前のように支援できている点が評価できる  オンライン同士で家族との関りを大切にされていた。居室での面会も積極的に実践されていた。 敬老の日や誕生日に自宅で過ごす方もいた。今のところ外泊は1名のみ  日曜日はデイルームで面会している。お盆や敬老の日など自宅へ帰る方もいらっしゃる	
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	計画作成担当やスタッフが、日々の暮らしの中での気付きや聞き取りを行う中で把握に努めている。		

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	ヒヤリングシートの活用やサービス担当者会議を開催し、ご家族様、ご本人の意見や思いを聞きケアプランを作成、共にニーズを確認している	半年に一度見直し実施。家族を含めた担当の実施。状態が変わったら随時報告が出来ている。遠方のご家族にはプラン作成前にもヒヤリングシートを活用し、情報収集している。  本人の意見、家族の意見を尊重しながら計画を作られている。その人らしく生活できるようにプランが作成されている。清潔に対してのプランも作成されている  ヒヤリングシートの内容は必ずケアプランに入れている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	ご本人様やご家族の意向がケアプランに盛り込まれている。ご家族への聞き取り報告をきちんとされている。  計画案、計画実施も書類に記載されている ケアプランの内容がとても具体的に計画されていて職員もどのようなサービスをすれば良いのかがわかりやすくなっている  ケアプランを拝見しましたがしっかりと本人様とご家族の思いが書いてありました。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	支援経過記録、業務日誌、連絡ノートを活用しながら、情報の共有に努めている。ケアマネを中心に見直しをしている		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	どの職員が見てもわかるように一人一人こまめに記録をつけている。  個別記録の項目が細かく記入するように作成してあり一人一人のケアが確実に行われる様に導くものになっている  業務日誌にその日の出来事がしっかり記入されていた
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	空室利用のショートステイは、併設の認知症デイサービスの協力を得ながら提供するなど柔軟に取り組むことができている	併設のデイサービスに通い、団碁や体操を楽しむご入居者がいて、合同で誕生日会や夏祭りなど開催するなど、柔軟に運営されている。  デイサービスへご利用者の参加。活動的に柔軟に対応されている。  ショートステイ 1泊2日～2泊3日(デイサービスの利用者限定)		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を發揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	併設の認知症デイサービスや、ボランティアの協力を得ることで豊かな暮らしを楽しむ支援ができている	ボランティアや、併設の施設の協力が得られることが、豊かな暮らしを楽しむことに繋がっていることがわかった  地域資源の活用を施設自らの支援が行われている。ボランティア、お話し、散歩、腹話術、園芸 野菜の差し入れが地域の方からある。ボランティア(傾聴、押し花)		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	ご希望に沿った受診、かかりつけの医療を適切に受けられるように支援している			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が入院された際には、病院関係者との情報交換や相談に努めている。事前に介護サマリーを作成し、入居者様が安心して医療を受けられるように努めている		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできっていない D. ほとんどできていない	入退院時、医療関係との情報交換に努めている。 退院後なども入居者の状態にて介助できるようカバーされている。 看護サマリー。介護サマリーが情報としてファーリングしてあった。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御家族の意向を事前に把握しており、医師、施設長と話し合いをされご家族へ説明している		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期・看取りについてご家族への説明・意向確認を実施している。早くから、万が一の対応について協議されている。 病院や家族とも話し合いをもって対応されている。医療者、Dr とも連携している 事前にご家族と話し合い、サインも頂いていた。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	毎年定期的な研修を実施している。対応の方法でシミュレーションしながら見についている			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	定期的な研修や避難訓練を実施しており、少しずつ身についている。運営推進会議やオレンジカフェ等を通して、協力体制が築けるようにしたい。また、福祉避難所に指定されているため、緊急時には、地域の方も避難できることを伝えている	福祉避難所として地域の受け入れ施設になっているなど、協力体制ができる 回覧板どこまで回せるか? おれんじカフェで AED の使用方法(10月)	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おれんじカフェでAEDの使い方など学ぶ時間を取りようにされている。地域住民にも周知出来るような取り組みを考えている。今後も定期的に見直しされ、体制での強化に努めていただきたい。 BCP 書類もしっかりされている。消防訓練も計画にそってしっかりされている 日頃から地域とのつながりが持てるような活動を積極的に行われていて業務継続計画も丁寧に作成されていた。 今年も 2 回避難訓練が行われており記録に残されていた。
<b>III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 12 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止、不適切ケア、接遇等の研修は十分に受けているが、居室へ入る際、ノックを忘れる、くだけた言葉になっている事がある。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切ケア、接遇等についての研修を通じて各自振り返りの機会を設けている。 虐待や不適切に対しての研修もしっかりされています。 研修に皆さん参加され記録に残されていました
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている 10 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の希望に添えるように努力している。業務優先ではなく、その方の言われることを優先している。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 1	できることをはっきりしてもらっているが、要介護5の方が多く食事準備や片付け等は実施できていない		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の出来る範囲で調理レク等に参加してもらっている。育てた野菜を使ったり季節に合ったメニューを工夫され食欲が沸く取り組みをされていると感じる。 入居者が楽しく1日を過ごせるように計画をたて行っている。職員が統一している食事やおやつ作りに参加して楽しめる環境作りに取り組まれている 要介護5の方でも出来る事をしてもらおうという職員の思いが伝わってくる
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	1日食事、水分量は把握している、お一人お一人しっかりと水分がとれるように工夫している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている 10 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケア実施している。毎月1回歯科往診を受けており、専門的なケアも受けている		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の口腔状態を把握して、日々のケアより食事や会話の楽しみが維持出来ていると思う。 定期に口腔ケアがされている。チェック表も作成してあり管理できている 歯の図も用いて丁寧に記録してあった。1日3回の口腔ケアもきちんとでき正在して、記録にも残っていた。 口腔内チェック表を作成されており。1人1人の歯の状態を把握されている
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	トイレへ座ることが可能な方は定期的にトイレへ座って頂いている。便秘等で医療が必要な方は特に看護師の管理で予防している。		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の自立が出来そうな方は、定期的に声を掛けてトイレに案内されている。水分摂取量を記録し、排泄頻度の把握に努めておられる。 トイレや口腔ケアに対しても職員の担当をしっかり作り対応されている 日中はなるべくハビリパンツで過ごされる利用者さんもいらっしゃる
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	入浴は機械浴で行い安全に配慮している。全身が湯船に入りリラックスできている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 11 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お疲れの様子や、身体の不調等、その方に合った静養を取り入れている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服用の仕方も踏まえ支援している。協力薬局と密に連絡を取り合っており、相談等できる環境にある。		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬チェックは2人体制で徹底されている。イレギュラーな薬が出た場合は赤色のチェックでミスを防いでいる。 誤薬が防げるようチェックする項目が何段階も設定してある。薬局との連携がとれている 2人介助にてその場で確実に服薬されているのを確認されている
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	季節ごとの行事や誕生会等参加されている。参加が可能な方は調理レク等参加され、楽しんで生活が送れる工夫をしている	運営推進会議でいただく配布物の写真などで、個々の楽しみがある様子がよくわかる		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	散歩や外気浴など日常的に実施しているほか、落ち着かず、歩きたい欲求がある時も必ず一緒に歩くなど、希望に沿うようにしている。季節ごとのお花見や、ぶどう狩りなどの外出他、自宅に帰る、家族との旅行、冠婚葬祭等希望があれば対応している	散歩や外気浴など、日常的に戸外に出て活動していることや、冠婚葬祭時の外出等、家族と協力し支援できている		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない	会社の方針として、金銭の持ち込みはお断りしているが、施設が立て替えることで、お金を使う支援が出来る体制をとっている。現状では、お金を使うことに対するニーズはほとんどない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない2	ご家族からの電話ではしっかりとお話しされ、LINE電話を活用しご希望があればテレビ電話をしている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	クッションフロアで、落ち着ける色合いを使用したフロア、居室で、室内に洗面台がある。共用フロアではお隣に座る方の配慮をし、ゆっくり過ごせる配置、物音、外の景色、温度管理等注意している。		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内に1人でも寂しくないような工夫(ラジオをかける、華やかな装飾など)がされている。おむつなどの介護用品はなるべく目につかないよう布等で隠してある。自宅で使っていた家具などを持ち込んでもらい、懐かしさが感じられるようになっている。  通路も広くとてあり、手洗い、床等も綺麗にされている。明るい、部屋、フロアの温度も調整されている  104歳の方のお部屋を見学させて頂きました。ベッド上で過ごす事が多いとの事で温かみのある空間になるよう飾り等工夫がしてあり、部屋の中も清潔にしてあった。  廊下にも沢山の写真が貼ってあり、色々な活動をされている事がわかりました。
----	---------------	--	--	---	--	--	---

#### IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない	暮らしの意向を確認、介護計画に反映し日々の生活を送って頂いている、すべてをかなえることはできないが、意向に沿うよう努力している			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 12 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の情報や、お一人お一人の特徴等踏まえ介護計画を作成し、ケア、支援ができるようにしている。本人やご家族よりの聞き取りで情報を得ている			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎週の内科往診、月に1回の歯科往診を受けている。整形外科や眼科等必要時には受診できるよう支援している。		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎木曜に篠山医院の往診あり主治医に伝えるべきことや、変化を記録され最新の情報共有に努められておられる。  Drとの連携や確認もしっかりとれている。状態も確認されている  往診の記録が職員も見ることができるようにしてあり、現在の健康状態が把握できる。  利用者様の1本1本の歯の状態をしっかり把握されていました。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 充分にできている B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない	お一人お一人のこれまでの習慣やペースを理解し、ゆっくりと生活できるように支援しているが、重度化する中で、暮らしの習慣にあっては言えない方が多いと感じている			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない	入居の際にご本人、ご家族へお伝えし、なじみの物を持ってこられるが、意思決定出来ない方もおられるため、こちらで考え、ご準備することもある。		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	⑩に記載の通り。環境に慣れてもらい、不安にならない為の職員方の心使いが感じられる。 清潔感がありベッド周りもなじみの物もあり落ち着いた居室になっている 居室を見させていただいたが、ご自宅から持参されたタンスが置いてありました。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない 10 D. ほとんどできていない 2	希望される方もいるが、意思決定ができない方が多く、体調が良ければ、基本的に行事には参加して頂いている。楽しまれているご様子を拝見することが出来ている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わざること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 8 D. ほとんどできていない	役割をもち家事的参加が出来る方は減っているが、楽しみごとを行う事は出来ている			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	フロア等交流の場では席の配置にも配慮している		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	穏やかに過ごせるようなフロアの環境づくりに努めておられる。 行事等も個人にあったものの提供がされている 交流の場もしっかりとある GHの利用者もDSの方と一緒に活動する機会があり、活動の幅が広がる工夫が出来ている。 毎月のはびね新聞の写真をみて本当に沢山の活動をされその人がしたい活動をされているのだと感じました。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 3	毎月のオレンジカフェへ参加され地域の方と触れ合ったり、関わったりされている、毎日の外気浴時には近所の方と挨拶されたりしている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	スタッフや地域の方々、なじみの方々と触れ合いながら、楽しく安心して生活を送られている		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	はびね新聞、カフェ開催を通して入居者様の様子を家族や地域の人に伝えている。ボランティアスタッフとの交流があり、季節ごとの外出(花見など)で外部との触れ合いがある。

							<p>楽しく、安全にご利用できるように職員全員で取り組まれている</p> <p>利用者1人1人の表情が明るく、皆様本当に楽しくすごされているのだと感じました。</p>
--	--	--	--	--	--	--	---